

## (4) 財政局

<b>事務事業名 予算編成及び執行管理事業</b>		<b>予算額 28,004</b>		
局/部/課	財政局/財政部/財政課	[要求と査定経過]		
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/7目 財政管理費	予算書P. 85		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 予算編成にかかる各種調製作業及び執行管理における事務を行うとともに、市議会における予算案の審議において必要となる予算書及び予算案の概要を作成します。併せて、積極的な行政情報の「見える化」を推進します。 また、さいたま市『ふるさと応援』寄附の寄附者へ贈呈するお礼の品の拡充やPRの強化を図り、寄附受入の拡大を目指します。		要求	29,652	
		財政局長		28,901
		市長		28,901
		査定区分	B	
		前年度予算額	26,836	
		増減	1,168	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
<b>事務事業名 工事等契約関係及び業者登録管理事業</b>		<b>予算額 25,697</b>		
局/部/課	財政局/契約管理部/契約課	[要求と査定経過]		
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/7目 財政管理費	予算書P. 85		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 建設工事等について、業者選定、入札及び契約事務を行うとともに、入札制度に係る調査、研究等を行います。 また、本市との契約を希望する業者を対象に入札参加資格の申請受付・審査を行い、資格を有する者を登録名簿に登載し、適正かつ公正な契約事務の遂行を図ります。		要求	26,199	
		財政局長		25,697
		市長		25,697
		査定区分	B	
		前年度予算額	27,477	
		増減	△ 1,780	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。			
<b>事務事業名 物品購入事務事業</b>		<b>予算額 269</b>		
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課	[要求と査定経過]		
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/7目 財政管理費	予算書P. 85		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 物品購入等について、各所管からの依頼に基づき、業者選定、入札及び契約事務を行います。		要求	269	
		財政局長		269
		市長		269
		査定区分	A	
		前年度予算額	284	
		増減	△ 15	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
<b>事務事業名 委託契約事務事業</b>		<b>予算額 560</b>		
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課	[要求と査定経過]		
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/7目 財政管理費	予算書P. 85		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 委託契約事務の一層の公正性・透明性を確保するとともに、適正な執行を図るため、各所管に対し支援を行います。		要求	560	
		財政局長		560
		市長		560
		査定区分	A	
		前年度予算額	460	
		増減	100	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 <b>工事検査事業</b>		予算額	9,678
局/部/課	財政局/契約管理部/工事検査課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/7目 財政管理費	予算書P. 85	要求 9,678
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公共施設の品質向上を図るため、工事請負費にて発注された工事を対象に、地方自治法第234条の2（契約の履行の確保）に基づく検査業務を厳正かつ公平に行います。		財政局長	9,678
		市長	9,678
		査定区分	A
		前年度予算額	2,862
		増減	6,816
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 <b>公有財産管理事業</b>		予算額	144,221
局/部/課	財政局/財政部/資産経営課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 87	要求 150,391
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公有財産の管理・取得・処分を適正に行うとともに、効果的な財産の利活用を図ります。		財政局長	144,221
		市長	144,221
		査定区分	B
		前年度予算額	127,596
		増減	16,625
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 <b>財産評価委員会運営事業</b>		予算額	618
局/部/課	財政局/財政部/資産経営課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 87	要求 618
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 不動産の取得又は処分に関する価格の適正を期するため、財産評価委員会を開催し財産の価格の審議を行います。		財政局長	618
		市長	618
		査定区分	A
		前年度予算額	625
		増減	△ 7
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 <b>公共施設マネジメント推進事業</b>		予算額	18,622
局/部/課	財政局/財政部/資産経営課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 87	要求 31,847
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「さいたま市公共施設マネジメント計画・第1次アクションプラン」に基づき、全市的・総合的な視点で公共施設の効果的かつ効率的な管理運営を推進します。		財政局長	23,967
		市長	23,967
		査定区分	C
		前年度予算額	15,280
		増減	3,342
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 公共施設マネジメント基金積立金</b>		<b>予算額</b>	<b>1,004,080</b>
局/部/課	財政局/財政部/資産経営課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 87	要求 2,005,080
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市の公共施設の計画的な保全及び更新に際し、中長期的な視点に基づき財源を確保するため、基金への積立てを行います。		財政局長	1,004,080
		市長	1,004,080
		査定区分	D
		前年度予算額	1,003,845
		増減	235
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
<b>事務事業名 庁舎管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>777,670</b>
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 87	要求 790,193
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 本庁舎を安全で効率のよい施設として維持するため、適正な管理運営を行います。		財政局長	776,173
		市長	776,173
		査定区分	B
		前年度予算額	650,735
		増減	126,935
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 庁用自動車等管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>120,044</b>
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 87	要求 120,044
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 本庁舎及び区役所の車両管理業務と自動車保険手続きを行います。		財政局長	120,044
		市長	120,044
		査定区分	A
		前年度予算額	116,155
		増減	3,889
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 財政調整基金積立金</b>		<b>予算額</b>	<b>22,785</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/17目 財政調整基金費	予算書P. 95	要求 22,785
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 年度間の財源調整等のために積み立てている財政調整基金に対し、積立てを行います。		財政局長	22,785
		市長	22,785
		査定区分	A
		前年度予算額	17,278
		増減	5,507
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 減債基金積立金</b>		<b>予算額</b>	<b>6,175</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/18目 減債基金費	予算書P. 95	要求 6,175
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営を行うための基金に対して、積立てを行います。		財政局長	6,175
		市長	6,175
		査定区分	A
		前年度予算額	6,181
		増減	△ 6
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 固定資産評価審査委員会事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,574</b>
局/部/課	財政局/税務部/税制課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税費/1目 税務総務費	予算書P. 97	要求 1,574
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 固定資産税・都市計画税において、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの審査申出に対し、固定資産評価審査委員会を開催して申出内容を審査し決定します。		財政局長	1,574
		市長	1,574
		査定区分	A
		前年度予算額	1,465
		増減	109
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 税務管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>162,947</b>
局/部/課	財政局/税務部/税制課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税費/2目 賦課徴収費	予算書P. 99	要求 293,516
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 課税事務を円滑に進める上での総合調整、税の啓発や研修等を行います。		財政局長	279,435
		市長	279,435
		査定区分	B
		前年度予算額	34,535
		増減	128,412
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 個人市民税賦課事業</b>		<b>予算額</b>	<b>312,194</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税費/2目 賦課徴収費	予算書P. 99	要求 328,403
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 賦課期日(1月1日)現在における市内に住所を有する個人及び市内に住所を有しないが、事務所・事業所又は家屋敷を有する個人から提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、適正な課税を行います。		財政局長	310,274
		市長	310,274
		査定区分	B
		前年度予算額	313,223
		増減	△ 1,029
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 法人市民税賦課事業</b>		<b>予算額 17,701</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費	予算書 P. 99
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内に事業所等を有する法人から提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、適正な課税を行います。		要求 17,701
		財政局長 17,701
		市長 17,701
		査定区分 A
		前年度予算額 33,539
		増減 △ 15,838
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 軽自動車税賦課事業</b>		<b>予算額 38,742</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費	予算書 P. 99
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 賦課期日（4月1日）現在における市内に定置場のある軽自動車等の所有者から提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、適正な課税を行います。		要求 39,497
		財政局長 38,742
		市長 38,742
		査定区分 B
		前年度予算額 37,043
		増減 1,699
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 その他市税賦課事業</b>		<b>予算額 4,946</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費	予算書 P. 99
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市たばこ税、入湯税及び事業所税の納税義務者等から提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、適正な課税を行います。		要求 4,946
		財政局長 4,946
		市長 4,946
		査定区分 A
		前年度予算額 3,610
		増減 1,336
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 (仮称) 市税の窓口管理運営事業</b>		<b>予算額 16,460</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費	予算書 P. 99
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> (仮称) 市税事務所開設後に、市民の利便を図るため、(仮称) 市税の窓口等において、「市税の証明書交付」、「原動機付自転車・小型特殊自動車の登録・廃車の申告受付」、「市税の納付」等の行政サービスを提供します。		要求 18,374
		財政局長 16,460
		市長 16,460
		査定区分 B
		前年度予算額 0
		増減 皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 固定資産税及び都市計画税賦課事業</b>		<b>予算額 340,068</b>
局/部/課	財政局/税務部/固定資産税課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費 予算書P. 99	要求 351,049
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 賦課期日(1月1日)現在において、市内に存在する固定資産税及び都市計画税の課税客体である土地・家屋の現況及び償却資産申告状況を正確に把握をしたうえで、評価内容を精査し、適正な課税を行います。		財政局長 338,834
		市長 338,834
		査定区分 B
		前年度予算額 201,824
		増減 138,244
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。	
<b>事務事業名 収納対策事業</b>		<b>予算額 92,330</b>
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費 予算書P. 99	要求 86,535
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市税及び国民健康保険税の収納率の向上と収入未済額の圧縮を図るため、収納対策を推進します。また、「さいたま市債権回収対策基本計画」に掲げる対象債権のうち、入学準備金・奨学金貸付金の高額困難事案等を引き継ぎ、滞納整理を行うとともに、債権所管課の徴収技術の向上を図るための支援を行います。		財政局長 86,527
		市長 86,527
		査定区分 B
		前年度予算額 87,965
		増減 4,365
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 市税還付金及び還付加算金</b>		<b>予算額 810,000</b>
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納調査課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費 予算書P. 99	要求 998,000
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市税等の収納管理を適正に行うため、過誤納金、課税の更正・取消等により生じる還付金及び還付加算金を還付又は充当します。		財政局長 810,000
		市長 810,000
		査定区分 B
		前年度予算額 840,000
		増減 △ 30,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 収納調査事業</b>		<b>予算額 272,547</b>
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納調査課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴収費 予算書P. 99	要求 270,925
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市税等の収納管理及び滞納整理を円滑に行うため、口座振替の管理、滞納者に係る督促及び催告並びに調査を行います。		財政局長 270,017
		市長 270,017
		査定区分 B
		前年度予算額 239,231
		増減 33,316
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 債権回収事業</b>		<b>予算額</b>	<b>10,357</b>
局/部/課	財政局/債権整理推進部/債権回収課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/3項 徴税费/2目 賦課徴收費	予算書 P. 99	要求 9,471
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 納税相談、財産調査資料等により、生活状況や納税資力の把握に努め、差押えや滞納処分の執行停止等を実施し、早期完結を図ります。		財政局長	9,471
		市長	9,471
		査定区分	A
		前年度予算額	7,397
		増減	2,960
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 公債管理特別会計繰出金</b>		<b>予算額</b>	<b>50,530,589</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	12款 公債費/1項 公債費/1目 元金	予算書 P. 199	要求 50,530,589
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 普通建設事業等の世代間負担の公平を確保するため、借り入れた市債の元金償還及び市場公募地方債の満期一括償還に要する経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。		財政局長	50,530,589
		市長	50,530,589
		査定区分	A
		前年度予算額	48,122,401
		増減	2,408,188
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 一時借入金利子</b>		<b>予算額</b>	<b>19,190</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	12款 公債費/1項 公債費/2目 利子	予算書 P. 199	要求 117,413
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 金融機関等から借り入れた一時借入金の利子の支払を行います。		財政局長	19,190
		市長	19,190
		査定区分	E
		前年度予算額	86,617
		増減	△ 67,427
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
<b>事務事業名 公債管理特別会計繰出金</b>		<b>予算額</b>	<b>2,812,632</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	12款 公債費/1項 公債費/2目 利子	予算書 P. 199	要求 3,474,736
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 普通建設事業等の世代間負担の公平を確保するため、借り入れた市債の利子の支払に要する経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。		財政局長	2,812,632
		市長	2,812,632
		査定区分	B
		前年度予算額	3,146,390
		増減	△ 333,758
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 公債管理特別会計繰出金		予算額	77,053
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	12款 公債費/1項 公債費/3目 公債諸費	予算書P. 199	
<事業の目的・内容> 市場公募地方債の発行等に要する諸経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。		要求	77,053
		財政局長	77,053
		市長	77,053
		査定区分	A
		前年度予算額	79,835
		増減	△ 2,782
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 用地先行取得事業特別会計		予算額	194,000
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設整備課	要求	193,307
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課	予算書P. 407	194,000
<事業の目的・内容> 公用若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために取得する必要がある土地について、あらかじめ用地を取得し事業の円滑な運営とその経理の適正を図ります。		市長	194,000
		査定区分	A
		前年度予算額	62,000
		増減	132,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
会計名 公債管理特別会計		予算額	87,792,000
局/部/課	財政局/財政部/財政課	予算書P. 593	〔要求と査定経過〕
<事業の目的・内容> 一般会計、特別会計及び企業会計において借り入れた市債の元利償還を一括して行います。また、借換債の発行、減債基金への積立て、当該積立金に係る運用益の経理の明確化など、市債管理事務を適切に行います。		要求	88,469,000
		財政局長	87,792,000
		市長	87,792,000
		査定区分	B
		前年度予算額	85,224,000
		増減	2,568,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。